

みんなで創る 大学と地域の未来

一般社団法人
環びわ湖大学・地域コンソーシアム

open!

環びわ湖大学・地域コンソーシアム紹介

びわ湖を中心に広がる 学びと連携のネットワーク

環びわ湖大学・地域コンソーシアムは滋賀県に立地する14の大学、地方自治体、経済団体、国際交流団体等による42の会員が、地域の広範なネットワークとも連携・協働し、地域社会の発展と魅力ある大学づくりを目指して活動しています。

〈主な事業〉
大学地域連携課題解決支援事業・学生支援事業
留学生事業・就職支援事業
単位互換事業・系系人材育成事業

滋賀県および各市町 県内14大学
産官学地連携
企業・団体等 県民および地域

ここからCHECK!
コンソーシアムについて

理事長ご挨拶・第三ステージ宣言

SDGs・MLGsの実現と、地域の課題に 立ち向かう「知の共通基盤」を目指して

理事長ご挨拶

理事長から、コンソーシアムの歴史と歩み、事業の成果および、コンソーシアム「第三ステージ」のビジョンと目標をご紹介します。

環びわ湖大学・地域コンソーシアム理事長
滋賀県立大学 理事長・学長 井手 慎司

第三ステージ宣言

2020年に発出された「第三ステージ宣言」において、環びわ湖大学・地域コンソーシアムは、インクルーシブで柔軟なパートナーシップのもと、産官学地の連携をさらに広げることを目指しています。

この連携を通じて、持続可能な地域づくりを支える「知の共通基盤」を強化し、地域とともに歩むプラットフォームとして活動していくことを宣言しています。

ここからCHECK!
理事長ご挨拶

ここからCHECK!
第三ステージ宣言

コンソーシアムの歴史と歩み

大学の力を地域の力に

前身である2003年の「環びわ湖大学連携推進会議」の発足に始まり、2010年の「一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム」の設立、2020年の「第三ステージ宣言」の発出などを経て、現在に至るまでのコンソーシアムの歴史と歩みを紹介します。

2003年3月	「環びわ湖大学連携推進会議」発足(県内13大学、滋賀県)「環びわ湖大学連携推進キックオフ宣言」発出
2003年~2009年	「びわ湖学生フェスティバル」を県内各地で開催
2005年3月	会員12大学による「単位互換に関する包括協定」締結
2007年4月	「環びわ湖大学コンソーシアム」に改称
2010年3月	「第三ステージ宣言」-大学・地域連携時代に向けて-を発出
2010年4月	「一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム」設立 学生支援事業、単位互換事業を継続、新たに高大連携事業、就職支援事業を加え、4つの事業を実施
2013年10月	事務局を日本生命大津ビル4階(大津市末広町)に移転
2016年4月	主要事業を大学地域連携、大学産業連携、単位互換の3事業に再編
2020年3月	「第三ステージ宣言」-持続可能な開発目標に向けて-を発出
2022年4月	滋賀県留学生交流推進会議の事業を統合し、留学生事業を単独事業を大学地域連携課題解決支援、学生支援、留学生、就職支援、単位互換の5つに再編、新たに系系人材育成事業を加えた6事業を実施
2024年4月	

ここからCHECK!
沿革

ここからCHECK!
事業計画・報告・財務状況

実績

データでみる滋賀の大学

(2025年5月現在)

大学 (短期大学・専門職大学含む)	14
学部	25
短期大学	7
研究科 (専攻科等含む)	23
学生数	29,017名
学部生(短大学科含)	29,017名
大学院生(専攻科含)	3,082名
留学生 (45ヶ国・地域から)	899名
学部生(短大学科含)	899名
大学院生(専攻科含)	403名
教員数	1,786名
社会人向け特別教育プログラム	6講座
受講者数	156名
(2024年度実績)	
社会人学生数	46名
学部・短期大学	46名
研究科・専攻科	382名

ここからCHECK!
14大学学問系統別一覧(2025年度)

正会員紹介

滋賀だからできる、学びがある。

—多様な専門分野と地域との連携が生む、新しい学びのかたち—

びわ湖を中心に豊かな自然環境や貴重な歴史遺産に恵まれ、交通の要衝として独自の文化を築き上げてきた滋賀の地は、最高の学術研究フィールドです。

滋賀県の14の大学では、多様な専門分野で教育・研究を展開しており、約32,000名の学生が学んでいます(2025年5月現在)。また、おうみ学生未来塾や単位互換事業など「滋賀県ならではの学び」や、地域の企業や自治体等と協働し、地域課題の解決に取り組む「実践的な学び」を提供しています。

- びわこ成蹊スポーツ大学**
「する」「みる」「ささえる」,様々な視点から「新しいスポーツ文化」を創造する大学
- 成安造形大学**
芸術による社会への貢献を目指す、少人数制の芸術大学
- 滋賀経済同友会**
「環境と経済が両立する、滋賀発の新たな価値創造」をテーマに、魅力ある持続可能な経済・社会の実現を目指す
- 滋賀短期大学**
人間力と実践力を兼ね備えた人材を育成し、就職に強い短大
- 滋賀医科大学**
地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学
- 龍谷大学(瀬田キャンパス)**
最先端と豊かな自然が共生する学びの場
- 滋賀大学(大津キャンパス)**
Society5.0時代を生きるすべての人と社会のために、新たな未来を切り拓く「未来創生」大学へ
- 放送大学(滋賀学習センター)**
いつでも、だれもが学べる通信制大学
- 立命館大学(びわこ・くさつキャンパス)**
国際水準の教育・研究拠点、文理融合の学びの場として、常に新たな教育・研究システム開発に努めています
- 長浜市**
市内の大学・短期大学が蓄積する知識・技術・人材を街づくりに活かす
- 彦根市**
国宝・彦根城をはじめとした歴史と文化を紡ぎ、未来を創造するとともに市民一人ひとりが輝くまち
- 東近江市**
森・里・川・湖が調和し、古代方策の時代からの歴史遺産・文化・伝統に満ち溢れたまち
- 甲賀市**
豊かな自然に恵まれた甲賀流忍者発祥の地、信楽焼やお茶などの地場産業のほか、県内最大の工業集積地であり、多くのものづくり企業が立地
- 長浜バイオ大学**
最先端のバイオを学ぶ「バイオの総合大学」
- 滋賀文教短期大学**
歴史に育まれた湖北長浜で社会に貢献できる人間の育成に努めます
- 滋賀大学(彦根キャンパス)**
Society5.0時代を生きるすべての人と社会のために、新たな未来を切り拓く「未来創生」大学へ
- 滋賀県立大学**
「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間」がモットーの大学です
- 聖泉大学**
地域に根ざし、地域から親しまれ、地域に貢献する大学
- びわこリハビリテーション専門職大学**
(びわこ八日市キャンパス・びわこ東近江キャンパス)
リハビリの中核を担う3職種をそろえ、滋賀県で唯一のリハビリ職養成校
- びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部**
少人数教育で手厚くサポート！小さな大学で大きく学ぶ

ここからCHECK!
加盟団体一覧 大学紹介・入試情報・公開講座など

お知らせ

最新情報をチェックしよう!

環びわHPでは、会員大学・団体・自治体等による公開講座やイベントをお知らせしています。

滋賀県内大学イベント情報(9月~)

ここからCHECK!
お知らせ

連絡先

一般社団法人
環びわ湖大学・地域コンソーシアム

〒520-0056
滋賀県大津市末広町1番1号日本生命大津ビル4階
TEL:077-526-8850 FAX:077-526-8851
MAIL:info@kanbiwa.jp
月~金曜日 / 10:00~18:00(土日・祝日は休業)

ここからCHECK!
アクセス

次世代を育て
地域を動かす
パートナーシップ

一般社団法人
環びわ湖大学・地域コンソーシアム

open

コンソーシアムの主な事業

コンソーシアムでは、関連団体と連携・協力しながら、さまざまな事業を展開しています。

- 大学地域連携課題解決支援事業
- 学生支援事業
- 留学生事業
- 就職支援事業
- 単位互換事業
- 理系人材育成事業

ここから CHECK!

コンソーシアムの事業について

大学地域連携課題解決支援事業

地域課題解決への挑戦

—学生と地域の絆が地域の未来を創る—

大学地域連携課題解決支援事業では、地域課題の解決に向けて、大学のゼミなどと地域住民が連携した活動提案を募集し、毎年15～20件の事業に対して助成を行っています。この事業を通じて、学生は地域課題について深く学ぶとともに、地元の人々との交流を通じて、生活文化や風景、産品など滋賀の魅力に触れることができます。こうした体験を通じて、滋賀への愛着を育み、地域の活性化に貢献することを目指しています。

ここから CHECK!

大学地域連携課題解決支援事業

学生支援事業

学生の力が地域と未来を繋ぐ

—琵琶湖から始まる持続可能な社会—

学生支援事業では、学生同士の交流や、学生と地域との相互理解を深めることを目的に、滋賀県内の学生が集まり、毎年設定されるテーマに沿って活動を行っています。近年は県内におけるSDGsの普及・推進に取り組んできました。さらに、2024年度からは「MLGs (Mother Lake Goals)」の理念のもと、琵琶湖を切り口に、2030年の持続可能な社会の実現を目指して活動を展開しています。

ここから CHECK!

学生支援事業

留学生事業

留学生の未来を支援

—グローバルな絆が滋賀と世界を繋ぐ—

滋賀県の大学では、約1,300名の外国人留学生在が学んでいます(正規生・非正規生を含む、2025年5月現在/コンソーシアム調べ)。留学生事業では、留学生が大学の枠を越えて地域と交流することを目的に、「滋賀県留学生の集い」をはじめ、就職ガイダンスや合同企業説明会などの就職支援を行っています。また、留学生支援担当職員を対象とした研修会など、各大学が連携してさまざまな事業を実施しています。

ここから CHECK!

留学生事業

就職支援事業

キャリアの扉を開く

—希望するキャリアの実現をサポート—

就職支援事業では、学生が希望するキャリアの実現に向けて、県・市・経済団体などが主催する合同企業説明会への共催・協力をはじめ、業界・企業研究やインターンシップ情報の提供など、さまざまな支援を行っています。また、滋賀県内の企業や自治体の担当者と大学職員との交流や研修を通じて、支援力量の向上を図る事業も展開しています。

ここから CHECK!

就職支援事業

単位互換事業

「おうみ」を学ぶ、「おうみ」で学ぶ

—単位互換で多彩な学びを—

単位互換事業は、コンソーシアム会員大学が開講する科目を履修し、所属大学の単位として認定する制度です。学生に多様な学びの機会を提供し、主体的な成長を支援しています。この制度では、各大学の特色ある科目や、滋賀県特有の内容をテーマにした科目を受講することができます。特に、滋賀県をフィールドに、地域課題の発見と解決に取り組む「おうみ学生未来塾」では、実践的な学びを通じて地域とのつながりを深めています。

ここから CHECK!

単位互換事業

理系人材育成事業

未来を創る理系人材

—滋賀県の理系人材のすそ野を拡大—

理系人材育成事業は、滋賀県における理系人材のすそ野の拡大を目指し、2024年度から開始された事業です。本事業では、理系人材育成ポータルサイト「シガリケ」による情報発信のほか、各大学による「理系人材育成体験プログラム事業」を実施しています。これらの事業を通じて、子どもたちが科学的な視点で物事を捉え、自らのアイデアを育て、実現していく力を養い、進路やキャリア選択を通じて、理系人材としての成長を後押しすることを目的としています。

ここから CHECK!

理系人材育成事業

SDGsの取り組み

持続可能な未来へ

環びわ×SDGs

コンソーシアムでは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の趣旨に賛同し、「第三ステージ」における基本課題として位置づけ、滋賀県における普及・推進に取り組んでいます。具体的には、各大学の活動内容を共有し、学生同士が大学の枠を越えて協力し、地域に飛び込み、学習・調査・研究活動を展開しています。学生による活動の成果は、動画やパンフレットなどで発表され、県内の学校において探究学習の教材としても活用されています。

ここから CHECK!

環びわ×SDGs

環びわ湖大学・地域コンソーシアム加盟団体一覧

正会員	
大学・短期大学	
滋賀大学	長浜バイオ大学
滋賀医科大学	びわこ成蹊スポーツ大学
滋賀県立大学	びわこ学院大学・びわこ学院大学短期大学部
龍谷大学	びわこリハビリテーション専門職大学
立命館大学	滋賀文教短期大学
成安堂大学	滋賀短期大学
聖泉大学	放送大学滋賀学習センター
自治体	
滋賀県 大津市 彦根市 長浜市 草津市 甲賀市 東近江市	
経済団体	
滋賀県経済同友会	
特別賛助会員	
企業	
株式会社 平和堂	
連携会員	
公益法人・その他の団体	
滋賀県中小企業団体中央会	守山市国際交流協会
滋賀県商工会連合会	公益社団法人彦根青年会議所
滋賀県商工会連合会	一般社団法人長浜青年会議所
一般社団法人 滋賀県経済産業協会	公益社団法人 東近江青年会議所
公益社団法人 びわこビジネスビューロー	公益社団法人 草津青年会議所
公益財団法人 滋賀県国際協会	公益社団法人 守山青年会議所
公益財団法人 大津市国際親善協会	シンガポール州立大学連合日本センター
彦根市国際協会	独立行政法人日本学生支援機構 近畿支部
東近江国際交流協会	日本貿易振興機構(ジェトロ) 滋賀貿易情報センター
草津市国際交流協会	

ここから CHECK!

加盟団体一覧